

令和4年度の森林環境譲与税に関する決算状況一覧

事業区分	事業名	事業総額（千円）		事業内容	実績	税導入の効果
		うち当該年度の森林環境譲与税（千円）	うち他の財源（千円）			
人材育成・担い手	ふくい林業カレッジ研修事業	22,191	22,191	将来の福井の林業を担う若い人材を育てるためのふくい林業カレッジの運営	・研修生13名を育成	<p>【事業の成果】 県の森林環境譲与税は、林業カレッジの運営など林業の担い手確保・育成に活用した。令和4年度においては、林業カレッジの研修生13名を含め、年間の新規林業従事者数は、県の目標20名に対し、約1.3倍となる26名が就業した。</p> <p>【詳細】 県は、効率的な事業化の推進等を図り、より実務的、実績的な課題を解決するため、市町職員を対象とした研修会・相談会を開催し、指導・支援体制の強化を行った。市町の森林環境譲与税は、森林管理を進めるための意向調査や民家に近い森林での間伐など地域の実情に応じた森林整備が全市町で計画されている。さらに、一部の市町では、薪ストーブの導入や木製玩具の配布、森林総合学習等の木材利用・普及啓発を行っている。</p>
	林業担い手確保・定着事業	2,616	2,616	新規林業就業者の確保を図るため、林業PR動画のCM放映、林業事業体ガイドブックの改訂を実施	・林業PR動画のCM放映 ・林業事業体ガイドブックの改訂	
	林業従事者安全サポート事業	670	670	林業労働安全に資する最新装置を使用した労働安全のための講習会を実施	・参加者54名	
	林業事業体パワーアップ事業	9,222	9,222	主伐再造林を推進していくためのソフト支援および木材搬出作業の効率化や生産拡大のためのハード整備に支援	・重機のアタッチメントなどの購入と木材運搬トラックの改良などの購入支援	
	県産材搬出機械化支援事業	12,706	12,706	高性能林業機械の自社保有が可能となる規模の生産量へと拡大を図るため、機械レンタル経費に支援	・林業事業体10社に支援	
	ふくいの林業スタートアップ事業	4,729	4,531	198 木に親しみ触れ合い木の文化を学ぶ機会を創出し、ふくいの木の良さの普及啓発を実施	・小中学校や高校生、大学生等への森林林業体験会、DIY講座、特用林産物の現地研修会の開催等	
	山の担い手活性化支援事業	5,587	5,587	自伐林家や特用林産物生産者等が森林の適正な維持管理を目的に行う取組に必要な経費に支援	・チェーンソー、林内作業車、植栽用苗木などの購入支援	
市町支援	市町森林整備推進支援事業	495	495	市町職員に対し、効率的な事業化の推進等を図り、より実務的、実績的な課題を解決するため、専門家による研修会・相談会を開催	・研修会2回、相談会6回開催	<p>残額は令和5年度の人材育成・担い手対策に使用するため、基金に積み立てた。</p>
	林業DX推進対策事業	36,980	1,701	35,279 施業地確保等の省力化を図るため、森林情報の共有・相互利用ができる森林クラウドシステムを構築	・福井県森林クラウドシステムを構築 ・森林簿、森林計画図のデータ適正化（1市）	
基金積立		6,871	6,871	翌年度の人材育成等のため、基金に積立（事業執行残）		
合計		102,067	66,590	35,477		